GRI内容索引

「日本電気硝子 統合レポート2022」は、GRIサステナビリティ・レポーティング・スタンダードを参照して作成しています。 スタンダードの各項目と当社の報告内容の関連は、下表の通りです。

※各掲載箇所のURL一覧

・統合レポート、ESGデータブック: https://www.neg.co.jp/csr/

・有価証券報告書: https://www.neg.co.jp/ir/archive/securities/ https://www.neg.co.jp/ir/archive/governance/

・定時株主総会招集ご通知: https://www.neg.co.jp/ir/meeting/

・その他: https://www.neg.co.jp/

項目	開示事項	掲載箇所	ページ番号
1	共通スタンダード		
GRI 2:	一般開示事項 2021		
1	組織と報告実務		
2-1	組織の詳細	統合レポート2022>会社情報	58
2-2	(4)(並の共ユニエビリニ・4却件の社会にも2重要件	統合レポート2022>会社情報	58
2-2	組織のサステナビリティ報告の対象となる事業体	第104期有価証券報告書>事業の内容	5-6
2-3	報告期間、報告頻度、連絡先	統合レポート2022>会社情報	58-59
2-4	情報の修正・訂正記述	ESGデータブック2022>環境	7
2-5	外部保証	該当なし	
2	活動と労働者		
2-6	活動、バリューチェーン、その他の取引関係	統合レポート2022>製品・事業展開	10-13
2-0	一一一方は一方は一方にしい。一つ、この一回の丸、川東川宗	統合レポート2022>バリューチェーン	20-21
2-7		統合レポート2022>非財務ハイライト	15
	(化来具	ESGデータブック2022>多様性	14
2-8	従業員以外の労働者		
3	ガバナンス		
		コーポレート・ガバナンス報告書	-
2-9	ガバナンス構造と構成	統合レポート2022>CSR基盤	35
		統合レポート2022>コーポレート・ガバナンス	46-47
		コーポレート・ガバナンス報告書	-
2-10	最高ガバナンス機関における指名と選出	2022年12月期(第104期)定時株主総会招集ご通知	9-17
		ESGデータブック2022>コーポレート・ガバナンス	18-21
2-11		コーポレート・ガバナンス報告書	-
2-11	最高ガバナンス機関の議長	ESGデータブック2022>コーポレート・ガバナンス	18
		統合レポート2022>CSR基盤	35
	 インパクトのマネジメントの監督における最高ガバナンス機関	統合レポート2022>環境	36-37
2-12		統合レポート2022>TCFD提言に基づく開示	38
	の役割	統合レポート2022>コーポレート・ガバナンス	46-47
		ESGデータブック2022>コーポレート・ガバナンス	18-19
		コーポレート・ガバナンス報告書	_
		統合レポート2022>CSR基盤	35
2-13	インパクトのマネジメントに関する責任の移譲	統合レポート2022>環境	36-37
		統合レポート2022>TCFD提言に基づく開示	38
		統合レポート2022>役員紹介	52-53
2.14		統合レポート2022>CSR基盤	34-35
2-14	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	統合レポート2022>コーポレート・ガバナンス	46-47
2.15	11446	コーポレート・ガバナンス報告書	-
2-15	利益相反	第104期有価証券報告書>コーポレート・ガバナンスの状況等	33-48
		統合レポート2022>コーポレート・ガバナンス	46-47
		統合レポート2022>コンプライアンス/リスクマネジメント	54
2-16	重大な懸念事項の伝達	ESGデータブック2022>コーポレート・ガバナンス	18-22
		ESGデータブック2022>コンプライアンス	23-25
		ESGデータブック2022>リスクマネジメント	26
2-17	最高ガバナンス機関の集合的知見	ESGデータブック2022>コーポレート・ガバナンス	21
2-18	最高ガバナンス機関のパフォーマンス評価	ESGデータブック2022>コーポレート・ガバナンス	20
2-19	報酬方針	ESGデータブック2022>コーポレート・ガバナンス	22
		2022年12月期(第104期)定時株主総会招集ご通知	17
2-20	報酬の決定プロセス	ESGデータブック2022>コーポレート・ガバナンス	22
2-21	年間報酬総額の比率		1

1

項目	開示事項	掲載箇所	ページ番号
4	戦略、方針、実務慣行		
2-22	はは可能も発展に向けた機動に関すて書品	統合レポート2022>会長メッセージ	2-3
2-22	持続可能な発展に向けた戦略に関する声明	統合レポート2022>社長メッセージ	4-7
		統合レポート2022>企業理念体系	0-1
		統合レポート2022>コンプライアンス	54
		企業行動憲章	https://www.neg.c
2-23	方針声明		o.jp/company/char
			https://www.neg.c
		正木门到300年	o.jp/company/stan
		 統合レポート2022>コンプライアンス	<u>dard/</u> 54
2-24	方針声明の実践	ESGデータブック2022>コンプライアンス	24
		ESGテータンック2022 > コンノフィアンス 統合レポート2022 > バリューチェーン	20-21
2-25	 マイナスのインパクトの是正プロセス	統合レポート2022>コンプライアンス	54
2-23	マイナ人のインハケトの定正プロピ人	ESGデータブック2022>コンプライアンス	23
		ESGテータフック2022/コンプライアンス 統合レポート2022>コンプライアンス	54
2-26	助言を求める制度および懸念を提起する制度	ESGデータブック2022>コンプライアンス	23
2-27		ESGデータブック2022>コンプライアンス	24
2-21	/広州(長い)	(公社)日本セラミックス協会、(一社)ニューガラスフォーラム	= ·
2-28	会員資格を持つ団体	(公社) 口本とフミックス励云、(社) ユーガラスノオーフエ 電気硝子工業会、ガラス産業連合会 など	7,
_		竜丸明丁工耒云、ガブ人性耒建口云 など	
5	ステークホルダー・エンゲージメント	(# 0 L 10 L 20 C D H H	10.10
		統合レポート2022>多様性	42-43
	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ	統合レポート2022>地域	45
2-29		統合レポート2022>ステークホルダーとの対話	55
		ESGデータブック2022>多様性	10-14
		ESGデータブック2022>ステークホルダーとの対話	27-28
2-30	労働協約	第104期有価証券報告書>従業員の状況	9
		ESGデータブック2022>多様性	15
GRI 3:	マテリアルな項目 2021		
3-1	マテリアルな項目の決定プロセス	統合レポート2022>CSR基盤	34-35
3-2	マテリアルな項目のリスト	統合レポート2022>CSR基盤	34-35
		統合レポート2022>バリューチェーン	20-21
3-3	マテリアルな項目のマネジメント	統合レポート2022>CSR基盤	34-35
		統合レポート2022>TCFD提言に基づく開示	38-41

項目	開示事項	掲載箇所	ページ番号
200			
GRI 201:	経済パフォーマンス 2016		
201-1	創出、分配した直接的経済価値	統合レポート2022>財務ハイライト	14
201-2	<i>を</i> (元本手)に トスロナな しゅ見/郷 スの (4 のリスカレ)	統合レポート2022>TCFD提言に基づく開示	38-41
201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	ESGデータブック2022>リスクマネジメント	26
201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度	第104期有価証券報告書>退職給付関係	73-74
		第104期有価証券報告書>株式等の状況	28
201-4	政府から受けた資金援助	第104期有価証券報告書>連結損益計算書	52
		第104期有価証券報告書>税効果会計関係	76-77
GRI 202:	地域経済でのプレゼンス 2016		
202-1	地域最低賃金に対する標準的新入社員給与の比率		
	(男女別)		
202-2	地域コミュニティから採用した上級管理職の割合		
	間接的な経済的インパクト 2016		
203-1	インフラ投資および支援サービス		
203-2	著しい間接的な経済的インパクト		
	調達慣行 2016		
204-1	地元サプライヤーへの支出の割合		
	腐敗防止 2016		
205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	ESGデータブック2022>リスクマネジメント	26
205-2	 腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	ESGデータブック2022>コーポレート・ガバナンス	21
		ESGデータブック2022>コンプライアンス	23-24
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	ESGデータブック2022>コンプライアンス	24
GRI 206:	反競争的行為 2016		
206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的 措置	ESGデータブック2022>コンプライアンス	24
GRI 207:	税金 2019		
		ESGデータブック2022>税務	29
207-1	 税務へのアプローチ	UK Tax Strategy	https://www.neg.c
207 1	1/10937 (00) 7 11		0.jp/uploads/sites /2/202212 UK-
			Tax-Strategy.pdf
		ESGデータブック2022>コンプライアンス	23
		ESGデータブック2022>税務	29
		第104期有価証券報告書>経理の状況	49
207-2	税務ガバナンス、管理、およびリスクマネジメント	第104期有価証券報告書>独立監査人の監査報告書	103-109
		UK Tax Strategy	https://www.neg.c
			/2/202212 UK-
			Tax-Strategy.pdf
207-3	税務に関連するステークホルダー・エンゲージメントおよび懸 念への対処	ESGデータブック2022>税務	29
207-4	国別の報告	第104期有価証券報告書>関係会社の状況	7-8
20, 4	I XIT COUNTY	第104期有価証券報告書>設備の状況	26-27

共通		環境	〉 社会
----	--	----	-------------

項目	開示事項	掲載箇所	ページ番号
300	環境		
GRI 301:	原材料 2016		
301-1	使用原材料の重量または体積	ESGデータブック2022>環境	7
301-2	使用したリサイクル材料	ESGデータブック2022>環境	7
301-3	再生利用された製品と梱包材	統合レポート2022>バリューチェーン	20-21
GRI 302:	エネルギー 2016		
302-1	組織内のエネルギー消費量	ESGデータブック2022>環境	4
302-2	組織外のエネルギー消費量		-
302-3	エネルギー原単位	ESGデータブック2022>環境	4
302-4	エネルギー消費量の削減	ESGデータブック2022>環境	4
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減		:
GRI 303:	水と廃水 2018		
		統合レポート2022>バリューチェーン	20-21
303-1	共有資源としての水との相互作用	ESGデータブック2022>環境	3-5
303-2	排水に関連するインパクトのマネジメント	ESGデータブック2022>環境	3-5
303-3	取水	ESGデータブック2022>環境	3-5
303-4	排水	ESGデータブック2022>環境	3-5
303-5	水消費	ESGデータブック2022>環境	3-5
	生物多様性 2016		
	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の		
304-1	高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理	 ESGデータブック2022>環境	6
30 1 1	している事業拠点		
	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパク		
304-2		該当なし	
304-3	生息地の保護・復元	 ESGデータブック2022>環境	6
304 3	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストなら		
304-4	びに国内保全種リスト対象の生物種	該当なし	
GRT 305 ·	大気への排出 2016	<u> </u>	
305-1	直接的なGHG排出(スコープ1)	ESGデータブック2022>環境	3
305-2	間接的なGHG排出(スコープ2)	ESGデータブック2022>環境	3
305-3	その他の間接的なGHG排出(スコープ3)	にいる アプラクス 2022 / 泉泉	38-41
305-4	温室効果ガス(GHG)排出原単位	ESGデータブック2022>環境	3
305-5	温室効果ガス(GHG)排出量の削減	ESGデータブック2022>環境	2-3
305-6	オゾン層破壊物質(ODS)の排出量	該当なし	2 3
303 0	室素酸化物(NOx)、硫黄酸化物(SOx)、およびそ		
305-7	の他の重大な大気排出物	ESGデータブック2022>環境	7
CDI 306 :	廃棄物 2020		
306-1	廃棄物 2020 廃棄物の発生と廃棄物関連の著しいインパクト	ESGデータブック2022>環境	4-5
306-2	廃棄物関連の著しいインパクトの管理	ESGデータブック2022>環境 ESGデータブック2022>環境	4-5
306-2	発生した廃棄物	ESGデータブック2022>環境 ESGデータブック2022>環境	4-5
306-3	発生した発来物 処分されなかった廃棄物	ESGデータブック2022>環境 ESGデータブック2022>環境	4-5
306-4	処分されなかりに発来物	ESGデータブック2022>環境 ESGデータブック2022>環境	4-5
	地力されに廃棄物	LJGリーフノツノとUZZア場内	H-0
GK1 308 :	リノフィドーの現境回のアピスメント 2016	体令 ポートスのススト カナルガートの対話	FF
		統合レポート2022>ステークホルダーとの対話 ESGデータブック2022>ステークホルダーとの対話	55
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー		27-28 https://www.neg.c
		資材調達 	o.jp/company/proc
			urement/
		統合レポート2022>バリューチェーン	20-21
		統合レポート2022>ステークホルダーとの対話	55
308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した は共業	ESGデータブック2022>ステークホルダーとの対話	27-28
	措置	資材調達	https://www.neg.c
			o.jp/company/proc urement/
	1	<u> </u>	<u> uremetit/</u>

共通 **〉** 経済 **〉** 環境 **社会**

項目	開示事項	掲載箇所	ページ番号
400	社会		
GRI 401:	雇用 2016		
401-1	従業員の新規雇用と離職	ESGデータブック2022>多様性	10, 14
401-2	フルタイム従業員には支給され、有期雇用の従業員やパートタイム従業員には支給されない手当	ESGデータブック2022>多様性	14
401-3	育児休暇	 ESGデータブック2022>多様性	13
	労使関係 2016		15
402-1	事業上の変更に関する最低通知期間		
	労働安全衛生 2018		
		統合レポート2022>多様性	43
403-1	労働安全衛生マネジメントシステム 	ESGデータブック2022>多様性	16-17
403-2	危険性(ハザード)の特定、リスク評価、事故調査	統合レポート2022>多様性 ESGデータブック2022>多様性	43 16-17
403-3	労働衛生サービス	統合レポート2022>多様性 ESGデータブック2022>多様性	43 16-17
403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケー	統合レポート2022>多様性	43
	ション	ESGデータブック2022 > 多様性	16-17
403-5	労働安全衛生に関する労働者研修	統合レポート2022>多様性 ESGデータブック2022>多様性	43 16-17
402.6	以图 本 の <i>(</i>) () ()	統合レポート2022>多様性	43
403-6	労働者の健康増進	ESGデータブック2022>多様性	16-17
402.7	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響	統合レポート2022>多様性	43
403-7	の防止と緩和	ESGデータブック2022>多様性	16-17
403-8	 労働安全衛生マネジメントシステムの対象となる労働者	統合レポート2022>多様性	43
403-6	カ側女王衛王マインメントンステムの対象となる方側台	ESGデータブック2022>多様性	16-17
403-9	 労働関連の傷害	統合レポート2022>多様性	43
403-9	万割民建の場合 	ESGデータブック2022>多様性	16-17
403-10	 労働関連の疾病・体調不良	統合レポート2022>多様性	43 16-17
CDT 404 :	田校 と 教 奈 2016	ESGデータブック2022>多様性	10-17
404-1	研修と教育 2016 従業員一人あたりの年間平均研修時間	「「たった」 カブッカンのころ、名 技術	11 12
404-1	化素貝 へのにりの午间平均研修時间 従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	ESGデータブック2022>多様性 ESGデータブック2022>多様性	11-12 11-12
404-2	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている	ESGデータブック2022>多様性	11-12
CDT 40F	従業員の割合		
GR1 405 :	ダイバーシティと機会均等 2016	ケム + 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	4.5
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	統合レポート2022>非財務ハイライト 統合レポート2022>役員紹介	15 52-53
		ESGデータブック2022>多様性	10, 14
405-2	基本給と報酬の男女比	ESGデータブック2022>多様性	14
	非差別 2016	=+31/45/	
406-1	差別事例と実施した救済措置	該当なし	
GK1 40/:	結社の自由と団体交渉 2016		
407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性 のある事業所およびサプライヤー		
GRI 408:	児童労働 2016		
	 	統合レポート2022>ステークホルダーとの対話 ESGデータブック2022>ステークホルダーとの対話 企業行動憲章	55 27-28 https://www.neg.c
408-1	プライヤー	企業行動規範	o.jp/company/char ter/ https://www.neg.c o.jp/company/stan dard/
GRI 409:	強制労働 2016		
409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサ プライヤー	統合レポート2022>ステークホルダーとの対話 ESGデータブック2022>ステークホルダーとの対話 企業行動憲章	55 27-28 https://www.neg.c o.ip/company/char ter/
		企業行動規範	https://www.neg.c o.ip/company/stan dard/

共通	〉 経済	環境	〉 社会
----	-------------	----	-------------

項目	開示事項	掲載箇所	ページ番号
GRI 410:	保安慣行 2016		
410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員		
GRI 411:	先住民族の権利 2016		
411-1	先住民族の権利を侵害した事例	該当なし	
GRI 413:	地域コミュニティ 2016		
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発 プログラムを実施した事業所	統合レポート2022>地域	45
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト (顕在化しているもの、潜在的なもの)を及ぼす事業所	該当なし	
GRI 414:	サプライヤーの社会面のアセスメント 2016		
414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー		
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施し た措置	統合レポート2022>バリューチェーン 統合レポート2022>ステークホルダーとの対話 ESGデータブック2022>ステークホルダーとの対話	20-21 55 27-28
GRI 415:	公共政策 2016	2007 7777202227777 777077 20771811	27 20
415-1	政治献金	該当なし	
GRI 416:	顧客の安全衛生 2016		
416-1	製品・サービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価	統合レポート2022>ステークホルダーとの対話 ESGデータブック2022>ステークホルダーとの対話	55 27
416-2	製品・サービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	該当なし	
GRI 417:	マーケティングとラベリング 2016		
417-1	製品・サービスの情報とラベリングに関する要求事項	統合レポート2022>ステークホルダーとの対話 ESGデータブック2022>ステークホルダーとの対話	55 27
417-2	製品・サービスの情報とラベリングに関する違反事例	該当なし	
417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	該当なし	
GRI 418:	顧客プライバシー 2016		
418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して 具体化した不服申立	該当なし	